



国内番号計画のインストール

- [国内番号計画の概要, 1 ページ](#)
- [国内番号計画の前提条件, 1 ページ](#)
- [国内番号計画インストールのタスク フロー, 2 ページ](#)

国内番号計画の概要

Cisco Unified Communications Manager はデフォルトの北米番号計画 (NANP) を提供します。ダイヤルプランの要件が異なる国では、シスコ国際ダイヤルプランをインストールし、要件に固有の一意の番号計画を作成するために使用できます。

この章では、国内番号計画をインストールする方法について説明します。国内番号計画の使用方法の詳細については、<http://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/unified-communications-manager-callmanager/products-maintenance-guides-list.html> にある『Cisco Unified Communications Manager Dial Plan Deployment Guide』を参照してください。

国内番号計画の前提条件

北米以外の国で国内番号計画をインストールする場合、現在のリリースの国際ダイヤル計画を含む Cisco Option Package (COP) ファイルをダウンロードします。COP ファイルは、IDP v.x の命名規則を使用し、シスコの Web サイトから入手できます。

- <https://software.cisco.com/download/navigator.html>

このファイルを Cisco Unified Communications Manager がアクセスできる外部 FTP または SFTP サーバに配置します。

国内番号計画インストールのタスクフロー

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	COPファイルのインストール, (2 ページ)	これはオプションです。北米以外の国における番号計画をインストールするには、現在のリリース用の国際ダイヤルプランを含むシスコのオプションパッケージ (COP) ファイルをダウンロードします。
ステップ 2	国内の番号計画のインストール, (4 ページ)	クラスタ内のそれぞれの Cisco Unified Communications Manager ノードに国内の番号計画をインストールします。北米以外の国における国内の番号計画をインストールしている場合に限って、次の手順を実行します。
ステップ 3	CallManager サービスの再起動, (4 ページ)	サービスを再起動すると変更が反映されます。

COP ファイルのインストール

国際ダイヤルプランを含むシスコのオプションパッケージ (COP) ファイルをインストールするには、次の手順を実行します。

手順

-
- ステップ 1** Cisco Unified Communications Manager のパブリッシャ ノードで、この手順を開始します。Cisco Unified Communications OS 管理で、[ソフトウェア アップグレード (Software Upgrades)] > I[インストール (ninstall)] を選択します。
[ソフトウェアのインストール/アップグレード (Software Installation/Upgrade)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [ソース (Source)] フィールドで、[リモート ファイル システム (Remote File System)] を選択します。
- ステップ 3** [ソフトウェアのインストール/アップグレード (Software Installation/Upgrade)] ウィンドウで、フィールドを設定します。フィールドとその設定オプションの詳細については、「関連項目」を参照してください。
- ステップ 4** [Next] をクリックします。

ウィンドウが更新され、使用可能なソフトウェアのオプションとアップグレードのリストが表示されます。

- ステップ 5** [オプション/アップグレード (Options/Upgrades)] ドロップダウンリストで、[DP COP] ファイルを選択して、[次へ (Next)] をクリックします。
[インストールファイル (Installation File)] ウィンドウが開き、FTP サーバからファイルをダウンロードします。ウィンドウにダウンロードの進捗が表示されます。
- ステップ 6** [チェックサム (Checksum)] ウィンドウが表示されたら、そのチェックサムの値をダウンロードしたファイルのチェックサムの値と比較検証します。
- ステップ 7** [次へ (Next)] をクリックして、ソフトウェア アップグレードに進みます。
警告メッセージとして、インストールするために選択した DP COP ファイルが表示されます。
- ステップ 8** [Install (インストール)] をクリックします。
[インストール状況 (Install Status)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 9** [終了 (Finish)] をクリックします。
- ステップ 10** Unified Communications Manager サブスクライバノードで、この手順を繰り返します。クラスタ内の全ノードに COP ファイルをインストールする必要があります。

次の作業

[国内の番号計画のインストール, \(4 ページ\)](#)

関連トピック

[COP ファイルインストールのフィールド, \(3 ページ\)](#)

COP ファイルインストールのフィールド

フィールド	説明
[ディレクトリ (Directory)]	COP ファイルが配置されているディレクトリを入力します。
リモート サーバ (Remote Server)	COP ファイルが配置されているサーバのホスト名または IP アドレスを入力します。
リモート ユーザ (Remote User)	リモート サーバのユーザ名を入力します。
リモート パスワード (Remote Password)	リモート サーバのパスワードを入力します。
[転送プロトコル (Transfer Protocol)]	リモート サーバと接続する場合に使用するプロトコルを選択します。

国内の番号計画のインストール

北米以外の国における国内の番号計画をインストールしている場合に限って、次の手順を実行します。

クラスタ内のそれぞれの Cisco Unified Communications Manager ノードに国内の番号計画をインストールします。Cisco Unified Communications Manager publisher ノードから始めます。

はじめる前に

[COP ファイルのインストール, \(2 ページ\)](#)

手順

-
- ステップ 1 Cisco Unified CM の管理で、[コールルーティング (Call Routing)] > [ダイヤルプランインストーラ (Dial Plan Installer)] を選択します。
 - ステップ 2 検索条件を入力して [検索 (Find)] をクリックします。
 - ステップ 3 インストールするダイヤルプランのバージョンを [利用可能なバージョン (Available Version)] ドロップダウンリストから選択します。
 - ステップ 4 [Install (インストール)] をクリックします。
ステータスに、ダイヤルプランがインストールされたことが表示されます。
 - ステップ 5 クラスターのサブスクリバノードごとにこの手順を繰り返します。
-

次の作業

[CallManager サービスの再起動, \(4 ページ\)](#)

CallManager サービスの再起動

はじめる前に

[国内の番号計画のインストール, \(4 ページ\)](#)

手順

-
- ステップ 1 Cisco Unified Serviceability インターフェイスで、[ツール (Tools)] > [コントロールセンター - 機能サービス (Control Center - Feature Services)] を選択します。
 - ステップ 2 [サーバ (Servers)] ドロップダウンリストから、[Cisco Unified Communications Manager] サーバを選択します。
CM のサービス領域で、[サービス名 (Service Name)] 列の Cisco CallManager が表示されます。
 - ステップ 3 Cisco CallManager サービスに対応するラジオ ボタンをクリックします。
 - ステップ 4 [再起動 (Restart)] をクリックします。

サービスが再起動し、「サービスは正常に再起動しました (Service Successfully Restarted)」というメッセージが表示されます。
